

山野草の品名(漢名)に使われている用語

用語	内容	備考
関東、関西、東国、西国	東西で表示	例:関東蒲公英、西国三葉躑躅
樺太、千島、得撫、蝦夷、知床、利尻、礼文、夕張、日高、青森、津軽、越路、更紗、信濃、白根、白馬、日光、苗場、飯豊、常盤、利根、越谷、安房、相模、伊豆、大島、天城、箱根、富士、木曾、玉川、伊吹、難波、難波、紀伊、備中、播磨、天草、筑紫、人吉、霧島、琉球、奄美	発見された場所の地名、旧国名、藩名、山名、島名を二文字で表しているのが殆ど。 伊吹←伊吹山、礼文←礼文島 飯豊←飯豊山、得撫←得撫島	江戸もあったが、間違えて蝦夷と命名された。 越路=北陸道の古称 筑紫=九州の古称 蝦夷は「エゾ」または「エゾノ」と読む。
瀬戸内、早池峰		
北岳、八ヶ岳、尾瀬沼、粟ヶ岳、比叡山、味噌川、白山、伊豆の島、八丈島、屋久島	発見された場所の山名、河川名、島名で、省略せず表示。	例:北岳草、味噌川草、白山一花
高嶺、嶺、深山、御山、山、谷、沢、岩、河原、野、藪、磯、浜、島	自生している場所	山には五つの表現がある。河原撫子
九十九、高三郎	発見者名	例:九十九草
熊谷、敦盛、定家、尾上	人名	例:敦盛草、熊谷草
西洋、和蘭、支那、朝鮮、高砂	帰化植物の原産地名	高砂=台湾の別称 例:高砂百合
白花、白、雪、紅花、紅、更紗、黄、青、紫、紫紺、金、黄金、銀、白銀、黒、烏	花の色	更紗=紅白、青は「アオノ」と読む。
上臈、女郎	品格	上臈=貴婦人、高貴な人 例:女郎
桜、梅、菊、桔梗、一重咲、八重咲、鷺、朱鷺、千鳥、鴨、雁、杜鵑、烏、犬、狐、猫の目、蝮、煙管、灯台、釣舟、兜、矢筈、軍配、柄杓、釣鐘、半鐘、鉄砲、擬宝珠	花の形状(一輪)	「***桜」は濁音ザクラ、「桜***」は清音サクラ。 躑躅は***躑躅の場合でも濁音読みはしない、ツツジ。後部の第2音節以降に濁音があるため。
穂、獅、虎	一輪でない房状の花の形状	
鹿の子	花の模様	例:鹿の子百合、鹿子草
斑入、斑切	葉の模様	
小葉、大葉、丸葉、鉢葉、細葉、薄葉、芹葉、松葉、紫蘇葉、長葉、笹、一葉、一葉、二葉、三葉、四葉、無葉	葉の形状	例:芹葉黄蓮、無葉蘭
薄雪	葉の色	例:薄雪草
春咲、夏、秋、秋咲、彼岸、冬、寒、寒咲	咲く時期	例:秋麒麟草
小、姫、大	植物の大きさ	例:蝦夷小桜
枝垂れ、柳、蔓	枝、草木の形状	
葵、薊、延胡索、豌豆、芋環、弟切、蔓、香蒲、芥子、草、華鬘、辛夷、紫胡、葦、沙、参、水仙、塩竈、升麻、干振、草、蓼、蒲公英、躑躅、石路、唐飛廉、薺、撫子、繁縷、蓮、黄櫨、釜無産、昼顔、風露、牡丹、百合、欄、竜胆	基本	この用語の前に、上表の用語がついて品名が構成される。